

ニイガタブックライト vol.21

「一箱古本市in現代市」 店主マニュアル

この度はニイガタブックライト「一箱古本市in現代市2025」にお申込みいただき、ありがとうございました。お申込を確認させていただいた店主様に送付しております。

ルールを守り、当日皆さんで楽しんでいただけるよう、こちらの「店主マニュアル」をよく読んでからご準備・ご参加ください。

よろしくお願い致します。



ニイガタブックライト

事務局(直接のお問合わせ)

〒951-8124 新潟市中央区医学町通1番町41医学町ビル101号室 (有)カメガイアートデザイン

お電話でのお問合わせ:090-3753-9545(亀貝太治)

メールでのお問合わせ:kamegai@kamegaiartdesign.com

→公式WEBサイト(「ニイガタブックライト」で検索)の「お問合わせ」より

準備編

【以下の持ち物を準備をお願いします】

- ☐ 古本(スリッパなどで価格を付けておきましょう) ☐ 予備スリッパ
- ☐ 販売に必要なイス・テーブルなど(事務局ではお貸しできません) ☐ 出店料¥1,500
- ☐ 本を入れる箱(両手で持てるまでの大きさ。) ☐ 店名の看板・POP類・飾り
- ☐ 大きめのビニール袋など(急な雨の際、箱の上から掛けます。半透明より透明がベストです。)
- ☐ 食事やトイレ休憩時、一時的に本に掛けておく「布」や「休憩中の紙」など
- ☐ 現金を入れるケース(身に付けられるものにして下さい)
- ☐ 釣銭(必須です!釣銭両替の用意は事務局にはありません。自己責任でお願いします(後述))
- ☐ 日よけの準備(会場は日差しが強いです。パラソル・日傘の準備があると安心です)
- ☐ その他販売する雑貨など(価格が分かるように・飲食物・動植物は販売禁止です)
- ☐ 私物を置く為の敷物 ☐ 筆記用具 ☐ 電卓



a) 本の準備・出店者スペース・出店料について

一度に販売できる冊数は、販売する「1箱」に収まる数量までとします。また、この中に収まる限り、本以外の雑貨を販売してもOKです（ただし飲食物・動植物は禁止です）。

補充分は持ってきててもOKですが、自分のスペース内で背面に置くようにして下さい。

（お1人様のスペースは およそ左右約0.9m×奥行2mです。）

出店料は、**上記1スペースを1店とし、1店あたり¥1,500を承ります**。イベント開始後にスタッフが廻って集金しますので、お待ちください。

b) 箱について

「箱」は、ダンボール箱、木箱、トランク、カートなど、両手で持てるサイズまでなら、何でもけっこうです。本棚や什器を足して、**高さを高くしても構いません**（危険のない程度に）。ディスプレイのアイデアは、WEBサイト掲載写真なども参考になるかもしれません。独自のしおりやおまけ等を付けるのも楽しいです。**箱を載せるテーブルや、座るイスなどはすべて各自で準備ください。事務局側では用意がありません。**

近年この「一箱」ルールを守っていない店主様が多く見受けられます。事務局側で注意することはありませんが、「一箱に制限すること」には理由があり、一箱だからこそその楽しさや可能性に魅力を感じて始められたイベントです。どうぞ主旨をご理解の上、準備していただけますよう、お願いいたします。

参考までにこちらも。クリック→<http://niigatabooklight.com/?p=2296>

c) スリップについて

【スリップとは？】

販売する本には、書名・売価を書いた「スリップ」を挟み込んでいただくと便利です。面倒であればしおりのようなものでも、**ポストイットに価格を記すだけ**でも構いません。本を販売してスリップを手元に残します。ニイガタブックライトの一箱古本市では最後に売上報告をいただいておりますが、その際の集計にも便利です。



d) 値付について

値付は店主が自由に行ってください。ニイガタブックライトは、出店料をいただく他には、販売マージンなどはいたしません。

e) 釣り銭について

当日のお会計は、すべて参加店主様で管理してください。十分な釣り銭のご用意をお願いします。申し訳ございませんが、**事務局での両替はいたしておりません。**

釣り銭の目安(あくまで一般的な目安です)

1000円札:10枚程度以上 500円玉:4枚程度

100円玉:20枚程度 10円玉:30枚程度

値付の際に、10円単位を無くし最低でも100円単位にすると、釣り銭の対応が格段に楽になります。オススメです。



当日編

いよいよ当日です。朝9時に現場に集合をお願いします。
雨天の場合も(少し窮屈ですが)社務所で出店できます。

【タイムテーブル】

出店場所は事前に事務局側で決めさせていただきます。
公式サイトに掲示する他、当日も配置図を用意しています。

- 9:00～** 搬入開始:決められた出店場所で荷卸し(荷物仮置き場はありません)。
箱の設置、販売開始準備。
ただし、9:30までは歩道の中で準備してください。道路は未だ車が通行します。
- 9:30～45** スタッフの合図があったら、道路まで荷物を広げてOKです。
- 10:00** 販売開始。時間を見て係が廻り、**出店料¥1,500を徴収し**、アンケートや
ネームプレートの配布に伺います。
- 14:45** 各自売場にもどる
- 15:00** 販売終了(売上集計用紙・アンケート回収/菅原神社内事務局にて)
箱の片付け後、いったん解散
- 18:00** トークイベント(医学町ビル2階:要申込ですが、飛び入りも可)
終了後、会費実費にて懇親会も開催します(ゲストはお帰りになります)。
ぜひご参加ください。

a) 雨天の場合

現代市同様に**雨天決行です。神社奥の社務所内で出店いただきます。その場合の配置は早い者順となります。**

※テントなどお持ちいただける場合は、神社境内や道路上にもご自由に出店いただけます。

b) 集合と開始について(9:00)

事前にWEBで配置図を発表します。いらした後はご自分の場所を探して荷を下ろし(道路にチョークで描いてあります)歩道上で準備を始めてOKですが、通行止めの合図があるまでは道路に荷物を広げることはできません。

古本市開始後、係の者が伺い、参加料の徴収と、首から下げるネームプレート、売上集計用紙、アンケート用紙をお渡しいたします。事務局は菅原神社内にあります。何かあればそちらまでお越しいただくか、亀貝(090-3753-9545)までお電話ください。



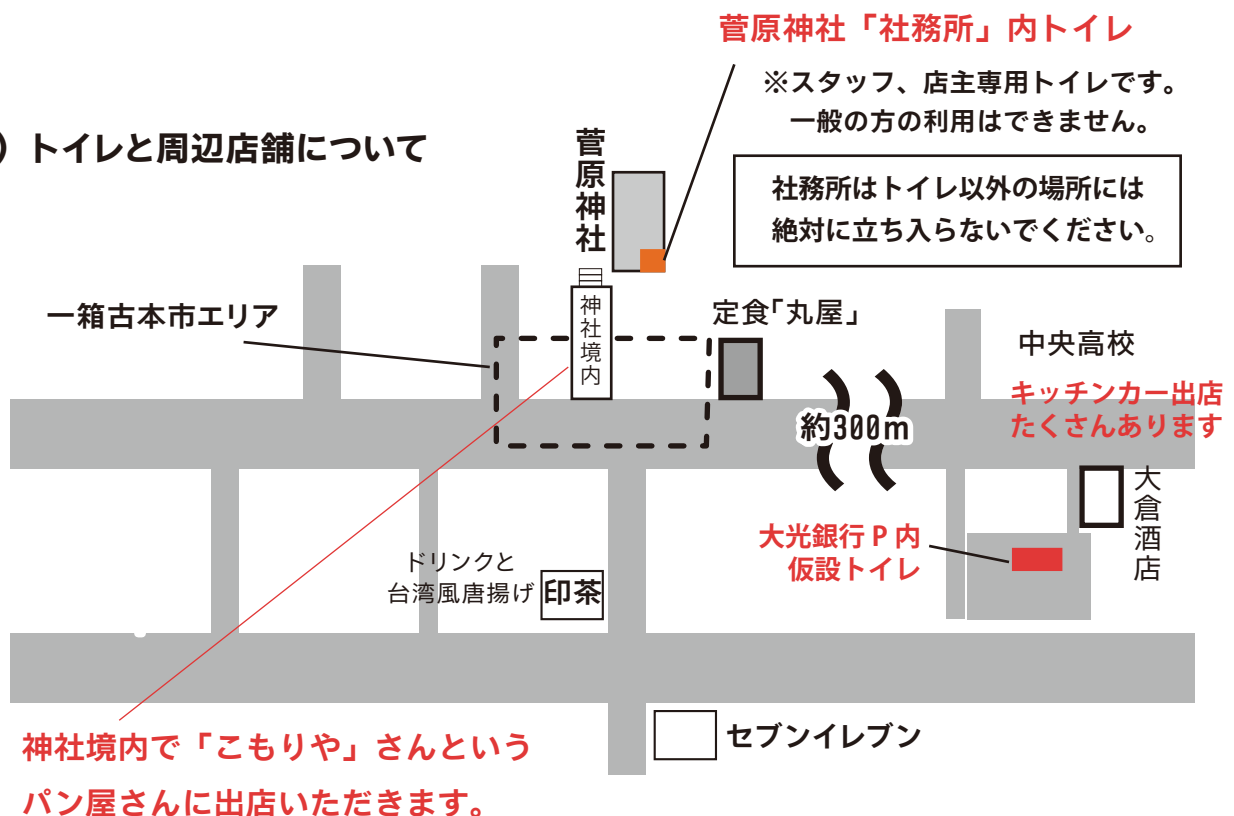
c) 通行止めと搬入に関して (9:00~10:00)

- お車で搬入の場合は、車の横付けではなく、ご利用の駐車場から徒歩で搬入いただくようお願いします。イベントの維持継続のために、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。
- 9:00から学校町通りの入口がまず閉鎖されます。9:30頃から他の流入路の閉鎖が進み、およそ9:45過ぎにはすべて閉鎖されて進入も退出もできなくなります。その後に店舗を道路に広げることができます。

d) 店番について(10:00~15:00)

- 一箱古本市の開催時間中、**道路沿いの出店場所にはほぼ日陰がありません**。晴れになると相当の日差しです。十分に日光対策をご検討ください。日射病を防ぐためにも十分に**水分補給**をしてください。
- お持ちの布などを箱にかぶせ「休憩中(〇〇時に帰ります)」など掲示することでお食事や休憩に出掛けやすくなります。
- 昼食は各店主様のご自由な時間にどうぞ。

e) トイレと周辺店舗について



f) 撤収について(15:00～)・事務局は神社境内です。

(時間前に売る物がなくなったら閉店も可能です。売上集計用紙とアンケートを事務局に提出ください)。

14:45になったら、各自の売場に戻ってください。

15:00になったら一斉に販売を終了します。**売上集計用紙とアンケート用紙に必要事項を記入、事務局に提出して下さい。**ネームカードを返却し、箱と本を片付け、周囲のゴミを拾ってお持ち帰りください。

g) 終了後について(18:00～)

医学町ビル201号室にて、打ち上げ会を予定しています。会費はオードブル代約¥1500+飲み物は各自持参制です(隣がファミリーマートです)。

場所「医学町ビル」で検索ください。一箱古本市会場からは歩いて30分。駐車場はありませんので近所のコインPをお使いください。

会費徴収時に参加確認をしますが、後で変更になっても大丈夫です。

h) 注意事項

- 会場を提供していただいている「現代市」のスタッフの皆様や、軒先路をお借りする商店街の皆様には、感謝の意をもって接してください。**両替やトイレなどで迷惑をかけないよう**お願いします。
- 荷物を置けるスペースは、お一人様およそ左右0.9m×奥行2mしかありませんので、販売物以外の手荷物はスペース内に納まるようにお願いします。
- ゴミは各自で持ち帰ってください。

この度はご出店のほど、本当にありがとうございました。

素敵な一日になることを願っています。

今後とも、ニイガタブックライトをよろしくお願いいたします。



現地地図・交通のご案内



【お車のご案内】

- 関越（北陸）自動車道・新潟西料金所から約30分。磐越自動車道・新潟中央料金所から約15分
- 会場には無料駐車場がありません。近隣のコインパーキング等をご利用ください。徒歩15分の所に「西海岸公園」の無料駐車場もあります。
- バスをご利用の場合、「C3信濃町線」の「学校町三番町」が、一箱古本市の会場には最寄りです。

